

編集・企画

八幡平ふるさと会 広報委員会

〒103-0015

中央区日本橋箱崎町36-3-806

TEL 03-5640-1422

FAX 03-5640-1433

第9回

◆みんなの癒しの場◆ 八幡平ふるさと会の集い

平成27年度、第9回「八幡平ふるさと会の集い」は、5月31日(日)、日暮里駅南口の「ホテルラングウッド」にて開催いたします。

八幡平市から田村市長はじめ、来賓の方々が出席予定。今年も「八幡平さくらさんさ愛好会」の皆様がさんさ踊りを披露、また恒例の福引抽選会や合唱、ふるさとへの物産販売もあります。

多数の方の参加をお待ちしております。みなんで楽しいひとときを過ごしましょう！



昨年の熱唱風景

「八幡平ふるさと会」総会・集いに向けて

八幡平ふるさと会会長 田村 啓造

月日の過ぎ去るのは早いもので、もう一年が経ちましたが会員の皆様方はお元気でしたか？今年には市制10周年の節目であり、ふるさと会も第9回目という変化、変動の中でふるさと会の集いを開催できます事に役員を代表しまして心より御礼申し上げます。

ところで皆さん、故郷を思い出していますか？町村合併時より約6000人も人口が減少し空き家、無縁墓地の増加、そして、同級生や友人、知人との交流も少なくなり周囲の雰囲気も激変し、帰省する毎に非常に寂しく残念に思われてなりません。

生れて来た証は故郷にあり、「一生懸命生きて来た」「絆」を切らずに、自分の出来得る範囲で故郷の活性化に応援と

協力をしようではありませんか！まず始めに首都圏で開催される岩手県、八幡平市の物産展、Uターンフェア等への顔出し(販売促進)、また帰省してお正月、お盆、地元のイベント(祭)等への参加等、市内の観光客増への貢献にもなります。

来年は岩手国体が開催されます。八幡平市でも5種目の競技が決定していますので、今から予定をたてて故郷へ御

恩返しが出来ますように！

昨年は例年より参加者が少なく、今年は大勢の方の御参加を心よりお待ちしております。ぜひお知り合いの方をお誘い下さり「ふるさと会の集い」をたくさんの人で盛り上げましょう。

また今年も会場も広くなります。皆で「さんさ踊り」を楽しみませんか！

一人は皆の為に
皆は一人の為に！

★八幡平ふるさと会総会★ 「第9回八幡平ふるさと会の集い」

◆日時:平成27年 5月31日(日)
午前11時00分～

(受付:午前10時30分～)

◆場所:ホテルラングウッド 2階「飛翔の間」

東京都荒川区東日暮里5-50-5

電話 03-3803-1234

◆会費:9,000円 (子ども同伴者は12,000円)



◆JR山手線、京浜東北線、常磐線/日暮里駅南口徒歩1分
◆京成線、舎人ライナー/日暮里駅徒歩3分

国際リニアコライダー International Linear Collider(ILC)

八幡平ふるさと会副会長 白川 博春

3年前から盛岡広域企業立地セミナーにおいて、ILC計画の実現に向けての講演が2度程続きました。聞いていきますと物凄く遠大で、それでいて実現できそうな計画です。将来の子ども達の夢実現の為に、又、広域盛岡8市町(盛岡市・八幡平市・滝沢市・雫石町・葛巻町・岩手町・紫波町・矢巾町)の経済効果にも波及されると思っていますので聞きかじりですが紹介したいと思います。

ILCとは?

International Linear(直線) Collider(衝突させ)(国際リニアコライダー)、全長31~50kmの地下トンネルに建設される大規模研究施設の事。世界最高・最先端の電子・陽電子衝突型加速器です。世界中の研究者が協力し、「世界に一つだけ」建設しようという計画です。

ILCのしくみは?

地下約100m、全長31~50kmの地下トンネル内で、電子と陽電子の光速に近い速度まで加速させ、正面衝突させます。すると、宇宙誕生から1兆分1秒後の状態が作り出され、「ほんの一瞬」だけビッグバン直後の状態が再現、質量をつかさどる「ヒッグス粒子」をはじめとして、さまざまな粒子があらわれます。これらの粒子を測定することにより、どのようにして宇宙や物質が生まれたのかという、人類が長年抱いてきた謎の解明にのぞむことができます。加速器技術の応用範囲は、医療、生命科学から新材料の創出、情報・通信、計量・計測、環境・エネルギー分野まで多岐にわたると考えられています。私達が身近に利用している加速器としては、癌治療としての放射線治療装置があります。

建設場所は?

想定される計画は国内候補地として、2013年に北上山地が決定。そして2013~18年にかけて国際的経費分担等について政府間交渉、最終設計、建設地決定。2018年建設着手。建設期間は約10年。そして2020年後半、稼働開始。建設費用は建設費(加速器、施設)で約8300億円。これによる経済効果は約4、3兆円といわれています。

ILCが建設されると、世界から3千人近い研究者とその家族が暮らすようになり、多文化が共生する国際都市が東北につくられます。私達の身近なところに国際的な「知の拠点」が形成され、最先端の研究が見られることは、子供達の知的好奇心を刺激し、夢を与えることにもなるでしょう。それに伴い、将来、八幡平市の温泉郷客あるいはスキー客の増強、又避暑地、研究者家族の住宅地等として、需要が見込まれます。



田村市長と白川副会長

ふるさとの温もりを!

総会実行委員長

伊藤 勝美

村上実行委員長より後を引き継ぎ、ふるさと会の大役にあたることになり大変な責任の重さを感じております。至らない面が多々あるかと存じますが、会員の皆様にはご指導ご鞭撻、そして温かいご支援賜りますようお願い申し上げます。

さて、今年もふるさと会の集いの時期がやって参りました。そして9月には市制誕生10周年を迎えます。役員一同、節目の年に向かい弾みになるような、そんな楽しい会にしたいと考えております。皆さん奮って参加下さるようお願い致します。ふるさとの友と語り、旧西根町、

旧松尾村、旧安代町のそれぞれの想いと、合併後10年過ぎた今のふるさとの温もりをきくと感じられることでしょうか。

今回は日暮里のホテルラングウッドで開催致します。昨年より会場も広くなり、参加者皆さんのお互いの交流もしやすくなると思います。またアトラクションでは、「八幡平さくらさんさ愛好会」の皆さんに出演頂くことになりました。演目として輪踊りも予定しておりますので、踊りの好きな方は飛び入りも大歓迎です。皆さんの方の参加をお待ちしております。



ふるさと帰省バスアンケート結果!

市から昨年のふるさと会の集いで協力いただいたアンケート結果の報告がありました。実施については決定次第案内があります。

Q1: 都内を発着する無料の帰省バスを企画したら利用しますか?

①する 119名
②しない 42名
③白紙 12名

Q2: 時期はいつが希望ですか?

①春・5月 22名
②夏・8月 61名
③秋・10月 55名
④冬・1月 6名
⑤その他 4名

Q3: 滞在日数は何日程度が希望ですか?(前後に移動日
1日ず
つ加え
ます)

①3日 83名
②5日 33名
③7日 2名
④その他 7名

Q4: 有料オプションを企画するとしたら、どのようなものを希望しますか?(複数回答可)

①ホテルなどの宿泊あっせん 56名
②市内観光ツアーバス 49名
③レンタカー 25名
④帰省バス利用者と市民の交流会 42名
⑤その他 2名



参加自由のゴルフの会



《八幡平ふるさとゴルフの会》

期日: 8月15日(土)

《岩手県人連合会ゴルフ大会》

場所: 大更…南部富士CC

期日: 10月7日(水)

場所: 千葉県…紫CCあやめコース

参加者募集!

■連絡先 小野沢 栄治 電話・ファックス 03-3870-7760
携帯電話 090-1540-5856

◆八幡平ふるさと会によせて◆

八幡平市長 田村 正彦



八幡平ふるさと会が本年も盛大に開催されますことに、心からお祝い申し上げます。

昨年は、新市建設計画の大きな柱の一つである新庁舎建設事業が完了し、つつがなく業務を開始することができました。新庁舎の開庁を八幡平市の新たな出発点と据え、今後も市の将来像である「農と輝の大地」の実現に向け、前進してまいります。

また、東日本大震災発生から4年が経過しました。岩手県では平成27年度予算を「本格復興邁進年予算」と銘打ち、復興事業予算を過去最大としています。市におきましても「がんばろう岩手基金」を活用した被災地支援事業や職員派遣などにより、市民と心を一つにして、支援を続けてまい

ります。

さて、八幡平市は、平成17年9月に旧3町村が合併して以来、本年度10周年を迎えます。この記念すべき10周年にあたり、本年11月に記念式典を開催するとともに、各種記念事業を展開してまいります。その記念事業の一つとして、ふるさと会の皆様を対象に、首都圏からは八幡平市を訪問していただく、ふるさと帰省バス（仮称）を紅葉シーズンである秋頃に企画いたしますので、多くの会員の皆様からご参加いただきたいと思います。

次に、平成28年開催の希望郷いわて国体は、「広げよう 感動。伝えよう 感謝」をスローガンに、本年度2月に冬季大会スキー競技が本市を会場に実施されます。28年10月には本大会が行われ、市内では、相撲、ラグビーフットボール（少年男子）など正式種目が5種目、デモンストラেশionsポーツとしてオ

リエンテリングが実施されます。市民の皆様の総力を結集して、心のこもった八幡平市にふさわしい魅力あふれる大会を目指しております。大会の成功に向け、企業、各種団体、ボランティアなど多様な参画を促すとともに、八幡平ふるさと会の皆様からもご支援いただければと存じます。

皆さまのふるさと八幡平市は四季折々で多様に变化し、さまざまな表情を見せてくれる豊かな自然に恵まれた素晴らしい場所であります。機会あるごとに皆さまにおかれましては、八幡平市の素晴らしさをご友人などにPRしていただき、旅行に来ていただきたいと思います。

最後になります。毎年「ふるさと会総会・ふるさとの集い」開催に当たり、ご尽力いただきありがとうございます。八幡平ふるさと会の役員皆さま、ご参加いただいた皆さま、皆さまに感謝申し上げます。皆さまとともに、皆さまのますますのご活躍をご祈念申し上げます。あいさついたします。

新庁舎が開庁
市の新たな出発を祝う

市の新庁舎開庁式が11月25日、関係者ら約120人が出席し、新庁舎正面玄関前で行われました。

田村正彦市長があいさつを述べ、テープカットが行われました。その後、松野保育園児16人が、くす玉を割り、出席者全員で新庁舎完成を祝いました。

会場を多目的ホールに移し、庁舎の建設に当たり、用地などにご協力をいただいた市民の皆さんや建設業者などに、田

村市長から感謝状が贈られました。

式の最後には、万歳三唱を行い、市の更なる発展を祈りました。



◇ふるさとフェスティバル◇

「同胞」感謝祭～40年目の出会い
映画通じた巡り合いに感謝



旧松尾村で撮影された映画「同胞」の出演者や市民らが交流する「『同胞』感謝祭～40年目の出会い～」が7月20日、松尾コミュニティセンターで開かれ、約400人が参加しました。

感謝祭は、当時出演した人ら有志が実行委員を立ち上げ開催。山田洋次監督、主演の倍賞千恵子さん、寺尾聰さんらが出席し、市民の皆さんと撮影時の思い出を語り合いました。感謝祭の最後には、山形県から、取り寄せた映写機で、映画「同胞」を上映。当時の雰囲気そのままに映画を楽しみ、これまで続く出会いに感謝するとともに、今後も映画「同胞」を大切にしていこうことを誓いました。

◇首都圏における平成27年度八幡平市観光・物産行事予定◇

- 4月12日 オール学習院の集い（学習院目白キャンパス）
- 8月1～2日 せたがやふるさと区民まつり（世田谷区馬事公苑）
- 10月未定 川口道の駅安行 八幡平フェア（埼玉県川口市）
- 11月未定 盛岡・八幡平広域観光PRイベント「モリハチ祭り」
場所未定
- 11月未定 西東京市民まつり（東京都西東京市）
（※平成27年3月末現在の情報です。）

今、私は昭和34年春に遭遇した人生の分岐点を回想しています。人間誰しも各々個別な分岐点を経て現在の自己自身を形成していると思います。若き日の「あの日」「あの時」「あの道」を選んでいたらと言う後悔の念は、誰でも持っている筈です。

中3で遭遇した選ぶことの出来なかつた私自身の人生の分岐点、それは昭和34年2月28日荒沢中学校の校内放送から始まったのです。職員室を訪ねると、担任の先生より「君の家が火事で燃えている、直ぐ帰りなさい」とのこと。花輪線の運行は少なく直ぐ帰る手立てがなく、貨物列車に違法乗車して途中星沢付近の田んぼの雪の中に飛び降りて帰りました。既に家は焼け落ち、白い煙が立ち昇って数頭の牛が焼け焦げて悪臭を発していました。

この日から私の日常は激変したのです。当時の我が家は、秋の刈り入れが終わると、全ての収穫物を屋根裏に格納し、家畜も屋内に同居するいわば人畜集合型の農家で、消失した家そのものが全財産でした。当時、既に家の働き手となっていた16歳の兄がぼつりと言った言葉が耳に残っています。「2度目の火事だからこれから大変だべ」。そうなのです。私が小5の夏、隣の分家から火が出て丸焼けとなり4年目でした。

当時の我が家は、祖父母と両親に子供6人の10人家族で食べるため

乗り遅れた就職列車

村上 幸司

にだけ、一生懸命働いているといった家でした。雪が滾々と降り注ぐ厳寒の野外に放り出された我が家族は、その日から近所に親戚に知人とバラバラにお世話になり、田舎ならではの人情に命を救われる事になったのです。

当時父母を一番悩ませたのが、この私の中卒後の進路の事でした。貧困に勝つ進学を諦め、就職担当の先生に願ひ出て就職先を探して貰うも、既に求人はいくらも切った後で欠員の出るのを待つばかりの状態でした。そして待つこと1ヶ月、3月28日に就職先決定。めまぐるしい私の人生の分岐点は、選択する自由もなく第一歩を左右未確認のまま踏み出したのです。4月5日のことでした。就職の斡旋をしてくれた石井先生に連れられて夜汽車に乗りました。金の卵を乗せた就職列車は数日前に出た後で、私一人のために引率してくれた石井先生、上野駅で私を迎えてくれた山本社長さん、本当に有難うございます。

宿命的な人間の繋がりで出会った私の人生の分岐点は、今にして思えば誠に有り難い人間の繋がりでした。助けて下さったふるさとの皆さん、有難うございます。今こうして生きていられるのは、私の人生の出発点で助けて下さった皆さんのお陰です。その後何度も迷いの分岐点を通して来ましたが、どうやら無事に人生の終着点に到着出来るようです。

《寄付金贈呈》



昨年8月15日、八幡平市役所にて、八幡平ふるさと会田村啓造会長より、昨年のふるさと集いで皆さまからいただいた寄付金11万7365円を贈呈しました。

◆名簿管理委員会からのお知らせ◆

毎年、皆様に送付している会報及びふるさと会の集いの案内が多数戻ってきます。転居などで住所を変更した場合は名簿管理委員会から事務局に連絡をお願い致します。

同封のハガキに必要事項を記入の上、必ず返送下さい。又、新しく案内送付希望の方がいましたら氏名、住所、中学卒業年度、学校名、電話番号等お知らせ下さい。

＜各地区名簿管理委員＞

- ◆旧安代 栗山 征治
03-3674-4868
- ◆旧西根 萩原 レイ子
047-479-2465
- ◆旧松尾 高橋 勤治
043-424-0667

平成26年度「八幡平ふるさと会」活動状況

＜平成26年＞

- 4月13日 八幡平ふるさと会役員会（すみだ産業会館）
- 5月25日 第8回八幡平ふるさと会の集い
（サンシャインクルーズ・クルーズ）
- 6月1日 第40回岩手県人の集い（ホテルラングウッド）
- 6月29日 八幡平ふるさと会役員会（目黒 やまきた）
- 7月7日 在京盛岡広域産業人会総会・セミナー
（竹橋・KRRホテル）
- 8月1日 岩手県の伝統工芸アンテナショップ
（東武スカイツリー浅草駅 EKIMISE・7階）
- 8月2日～3日 第37回せたがやふるさと区民まつり（世田谷・馬事公苑）
- 8月15日 八幡平ふるさとゴルフの会（南部富士CC）
- 9月19日 在京岩手産業人会（ルポール麹町）
- 10月22日 八幡平市ふるさと大使 懇談会（目黒 やまきた）
- 11月21日～26日 八幡平観光物産フェア（いわて銀河プラザ）
- 11月22、23日 モリハチ祭り（川口駅東公共広場）
- 12月3日 岩手県人連合会第16回ゴルフ大会
（紫CCあやめコース）

＜平成27年＞

- 1月22日 在京岩手産業人会 新春岩手の集い
（ホテルグランドアーク半蔵門）
- 1月24日 岩手県人連合会 新春の懇親会（ホテルラングウッド）
- 2月1日 八幡平ふるさと会役員会（すみだ産業会館）
- 2月5日 盛岡広域企業立地セミナー（ホテルグランドパレス）
- 3月8日 八幡平ふるさと会役員会（ちよだパークサイドプラザ）